

## 6 がんの教育・普及啓発

### 目指す姿

- 県民が、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がんの予防や早期発見に注意を払っています。また、自分や身近な人ががんになっても、それを正しく理解し、向き合っています。
- 上記の目標を達成するため、がんについて学ぶことのできる機会が整備されています。

### 《分野別目標》

区分	指標	現状値（基準値）	目標値
最終目標 中間目標	（参考値） がん診断や治療を通して、落ち込みや不安、恐怖など精神的なことで悩んだ人の割合	＜参考値＞ 44.3% （H22）	「がん」教育の進め方の検討（1年以内に公表）後、評価方法を決定し、目標を設定

#### ①現状と課題

がんの教育には、予防や検診からがん医療、患者理解に至るまで、幅広い内容が含まれますが、これまでの取組としては、小学生を対象とした生活習慣病予防のためのDVDの作成や、未成年者を対象とした飲酒や喫煙防止の啓発、がん検診受診キャンペーンなどの予防や検診の観点と、緩和ケアの普及啓発などのがん医療の観点を中心に行ってきました。

しかし、がんそのものやがん患者に対する理解を深める教育については不十分であるとの指摘があることや、本県のがん検診率が低調であることを踏まえれば、子どもの頃から、県民ががんについて関心を持つことが求められます。

#### ②取り組むべき施策

##### ○がんに関する正しい知識の普及啓発

子どもたちに対してがんについての正しい理解を促すため、学校教育を含めて「がん」教育の具体的な進め方について、教育委員会やがん患者等と連携して検討を進めます。

県民に対しては、引き続き、食生活の改善、禁煙、運動習慣等のがん予防についての普及啓発を進めるとともに、「奈良県がんと向き合う日」のイベント等の機会を通じて、がんやがん検診に関する正しい知識の普及と理解の促進を図ります。

患者やその家族に対しては、がんの症状や治療内容、緩和ケア等についての理解が深まるよう、県ホームページ等により、情報提供を進めます。

### ③施策の目標、年次計画・実施主体

施策の柱	指標	現状値 (基準値)	目標値	主な取組	年次計画					関係機関 ◎：実施主体、○：実施主体と連携・協力・支援								
					H25	H26	H27	H28	H29	県	市町村	拠点 病院	医療 機関	その他	県民 患者 家族			
●がんに関する正しい知識の普及啓発	・「がん」教育の進め方についての検討結果の公表	-	1年以内に公表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「がん」教育の進め方についての検討</li> <li>・食生活の改善、禁煙、禁酒、運動習慣等のがん予防についての普及啓発</li> <li>・「奈良県がんとうき合同日」のイベント等の機会を通じたがん検診に関する正しい知識の普及と理解の促進</li> <li>・県ホームページ等によるがんの症状や治療内容、緩和ケア等についての情報提供</li> </ul>	検討の実施					◎		○	○	○	○			
					取組の実施													
					普及啓発					◎	○							
					知識の普及と理解の促進					◎	○	○	○	○	○	○	○	○
					情報提供					◎	○	○	○	○	○			